

電子スピン共鳴法の原理と実際の操作

「ブルカー社製電子スピン共鳴(ESR)装置ELEXSYS E580はCWおよびパルスESRが測定可能な装置です。ESR法は電子スピンを観測する分光法で、材料、化学、生物学、および医薬など様々な分野で応用されており、固体、液体中のラジカルの存在やラジカル周辺構造決定などの「静的」な研究だけでなく化学反応や光反応でのラジカル生成、消滅などの「動的」な過程を調べる強力な観測ツールです。本セミナーでは、まずESRの原理と応用例を紹介し、さらに実際の装置を用いた測定法の講習を行います。」

日時： 2019年11月21日(木) 13:00~17:20

場所： 佐賀大学理工学部9号館6階セミナー室(1)

佐賀大学理工学部9号館114号室(2部、3部)

講師：原 英之 (ブルカージャパン株式会社)

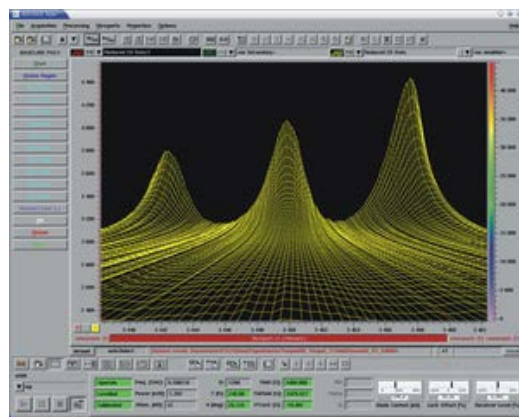
【プログラム】

13:00~14:00 第1部 ESRの基礎講習

14:10~15:10 第2部 CW・パルス測定方法の説明

15:20~17:20 第3部 装置を動かしてのCW測定実演

※希望者はWebにて申し込みください。申し込み締め切り： 11月11日



お問合せ：佐賀大学総合分析実験センター機器分析部門 真瀬田 (内線8896)

共催：佐賀大学農学部 堀谷 正樹

※本セミナーは総合分析実験センターのFD・SDセミナーとしても扱われます。